

2022年度 JPPF強化選手選考について

2021.1.1～2022.1.29（第22回全日本選手権）までの各選手のベスト記録から選考するものとする。

1) 強化指定選手

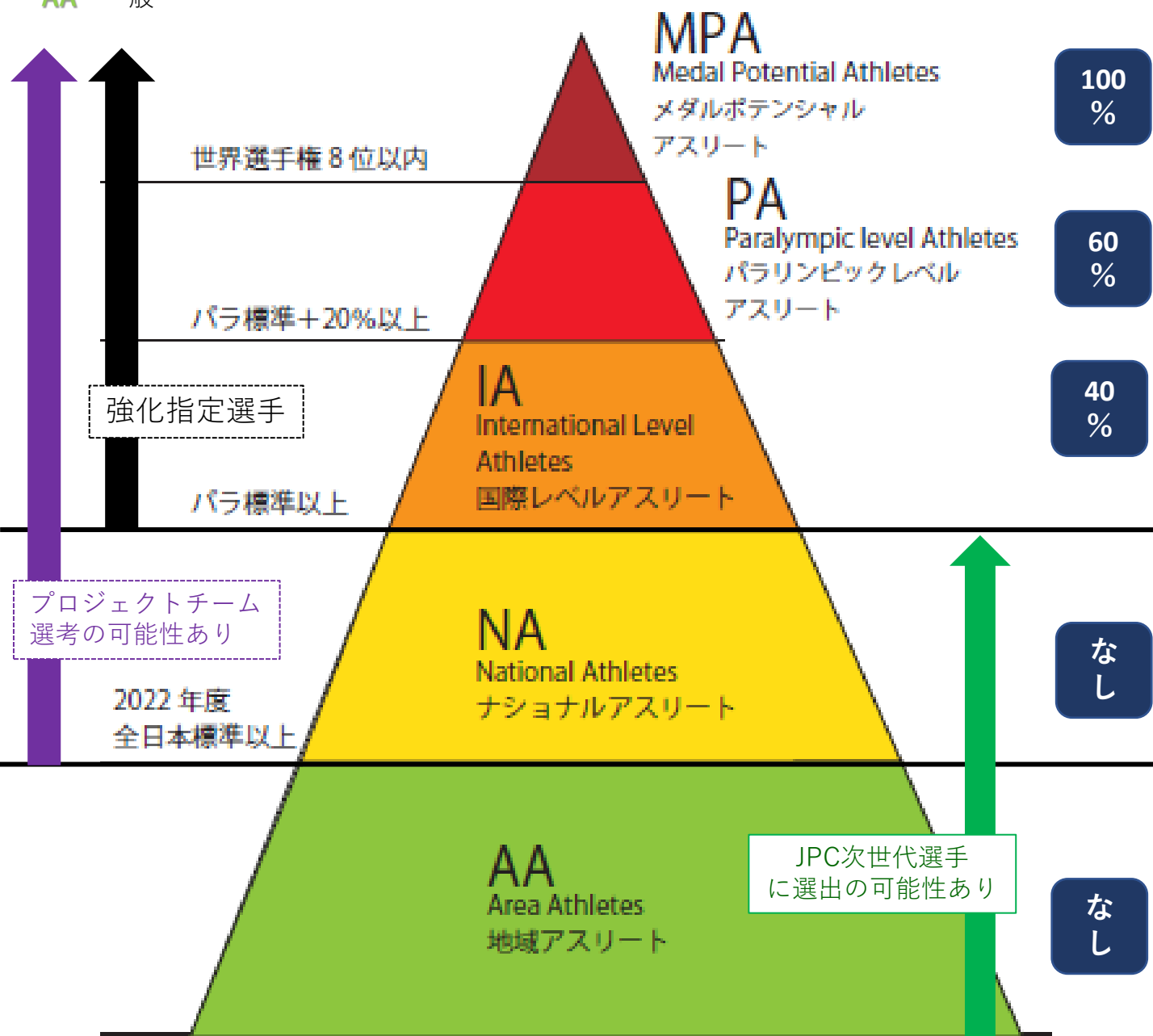
MPA 世界選手権8位以内
PA パラ標準 x 120%
IA パラ標準突破

2) 強化費 助成率

MPA 100%
PA 60%
IA 40%

※強化指定以外の選手レベル区分

NA 2022年度全日本標準記録の突破（＝世界標準記録の95%以上）
AA 一般



3) 強化費助成が受けられる指定行事

1, 参加必須行事 (スケジュール内★印)

- 競技会前合宿 (アジアオセアニア大会／アジアパラリンピック)
 - 参加する国際大会の事前合宿には参加必須
 - 参加できない場合は理由書提出
- アジア-オセアニア地域選手権大会

2, 自由参加行事 (スケジュール内☆印)

- オープン合宿 (年1回実施)
 - 今年度の実施予定2023年1月7日～12日「NTCオープン合宿」
- 強化練習会 (年9回実施)
- アジアパラリンピック

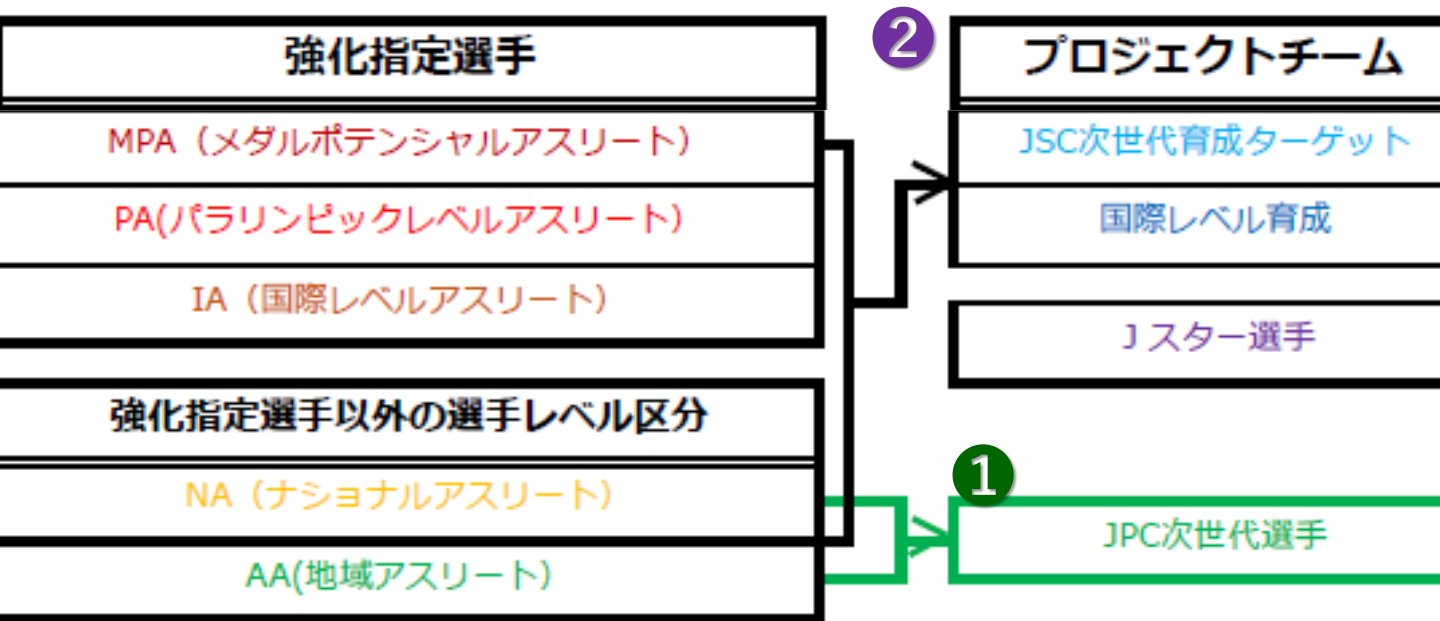
月	日付	JPPF連盟行事		
		行事名称	会場	備考
4	4/2(土) ～ 4/3(日)	☆アリーナ 強化練習会	バラアリーナ	
	4/16(土) ～ 4/17(日)	☆チャレンジカップ京都	サンアビリティーズ城陽	4/16検量、4/17競技会
5	5/6(金) ～ 5/8(日)			
	5/11(水) ～ 5/15(日)	★神奈川 競技会前合宿	神奈川県立スポーツセンター	★競技会前合宿 (アジアオセアニア大会)
	5/28(土) ～ 5/29(日)	☆京都 強化練習会	サンアビリティーズ城陽	
6	6/14(火) ～ 6/20(月)	★アジアオセアニア大会	PYEONGTAEK、韓国	パリバスウェイ、連盟で選考
7	7/1(金) ～ 7/3(日)	☆NTC強化練習会	NTCイースト	アスカカード保持者のみ
	7/25(月) ～ 7/31(日)	山梨プロジェクトチーム合宿	山梨市市民体育館	プロジェクトチーム合宿
8	8/20(土) ～ 8/21(日)	☆神奈川強化練習会	神奈川県立スポーツセンター	8/20 審判講習会
9	9/2(金) ～ 9/5(月)	★京都 競技会前合宿	サンアビリティーズ城陽	★競技会前合宿 (アジアパラ出場者は参加必須)
	9/10(土) ～ 9/11(日)	☆愛知記録会	愛知学院大学	(参考日本最高記録大会) 9/9ホテルにて検量、要項参照
10	10/1(土) ～ 10/8(土)	☆アジアパラゲーム	杭州、中国	連盟で選考
	10/22(土) ～ 10/23(日)	☆アリーナ強化練習会	バラアリーナ	
	10/30(日)			
	未定			
11	11/4(金) ～ 11/9(水)	釧路プロジェクトチーム合宿	湿原の風アリーナ釧路	プロジェクトチーム合宿
	11/26(土) ～ 11/27(日)	☆京都強化練習会	サンアビリティーズ城陽	
12	12/16(金) ～ 12/18(日)	☆山梨強化練習会	山梨市市民体育館	コーチ講習会実施
1	1/7(土) ～ 1/12(木)	☆NTCオープン合宿	NTCイースト	アスカカード保持者のみ
	1/29(日)	☆全日本選手権大会	築地本願寺予定	検量1/28、詳細は要項参照
2	2/18(土) ～ 2/19(日)	☆京都強化練習会	サンアビリティーズ城陽	
3	3/9(木) ～ 3/13(月)	神奈川プロジェクトチーム合宿	神奈川県立スポーツセンター	プロジェクトチーム合宿
	3/25(土) ～ 3/26(日)	☆アリーナ強化練習会	バラアリーナ	

注1；アジアパラリンピックはJPC派遣。JPCからの直接助成ルールに従う。連盟からの支給はなし。

注2；日本国内の各種競技会は自費参加。

注3；JPC強化費配分決定後、支給%は変更の可能性はある

強化指定選手以外の強化システムについて



① JPC次世代選手

- ✓ 求める選手像：将来を期待される新人
- ✓ 助成率：100%
- ✓ 参加必須行事：強化練習会への4回の参加のみ
→年9回実施する練習会のうち自宅に近い方の練習会に、年4回参加のこと

■選考方法：NA～AAの中で連盟に選手登録をしてから4年未満の者。

② プロジェクトチーム

JSC次世代育成ターゲットプロジェクト

- ✓ 求める選手：パリパラリンピックを目指せること
- ✓ 助成率：100%
- ✓ 参加必須行事
(合宿) 強化練習会／プロジェクト合宿
(大会) 全日本選手権大会／チャレンジカップ京都大会／指名されればアジアオセアニア大会

国際レベル育成プロジェクト

- ✓ 求める選手：国際大会での活躍が期待される者
- ✓ 助成率：80%
- ✓ 参加必須行事
(合宿) 強化練習会（年9回実施のうち契約時に各自で4か所を選択）／プロジェクト合宿
(大会) 全日本選手権／チャレンジカップ京都大会／
連盟指定のワールドカップ（12月ドバイの予定）／指名されればアジアオセアニア大

■選考方法

- ① NA以上の中から選考する
- ② 第22回全日本選手権（2022/1/29開催）後、各選手のこれまでの記録を成長曲線で示し、現状の記録から、今後十分に国際的に活躍されると強化委員会が指名し、理事が承認した者
- ③ 連盟の条件を了解したことを契約書で確約した者

■プロジェクトチーム入りの条件 チーム入りは強制ではなく選手の選択を尊重する

- ① 強化指定選手との兼任は不可（強化費と重複しての助成はできない）
- ② 連盟の示すトレーニングプログラムを忠実に実施すること
(必須) 重い日のメインセットの映像を強化委員会へ送付
※ 可能ならすべての練習日のメインセットの映像を強化委員会へ送付
(理由) PDCAサイクルを回して連盟プログラムを進化させ、持続可能な連盟強化運営を可能かつ盤石とさせるため。
＜PDCAサイクル＞連盟の示すトレーニングプログラムを選手が実行⇒コーチ陣がチェック
⇒選手の意見を聞く⇒次のプラン作成へ
- ③ 選手間のコーチングの禁止
(理由) 選手によって障害が異なるため、また、選手間コーチングをすることでコーチの意見が反映されず連盟強化運営のPDCAが確保されないため。
- ④ 過去2年からの伸びが顕著にみられる者。（選手の記録をグラフにし可視化）
- ⑤ 参加必須行事の出席率80%以上であること。出席率が満たない時点で、プロジェクトから外れる。
- ⑥ 上記①～⑤を連盟と契約した者をプロジェクトメンバーとして承認する。
- ⑦ 誓約事項を守れない場合は、プロジェクトから外れる。
- ⑧ プロジェクトから外れた選手がいた場合は、追加で参加者を指名する場合がある。